

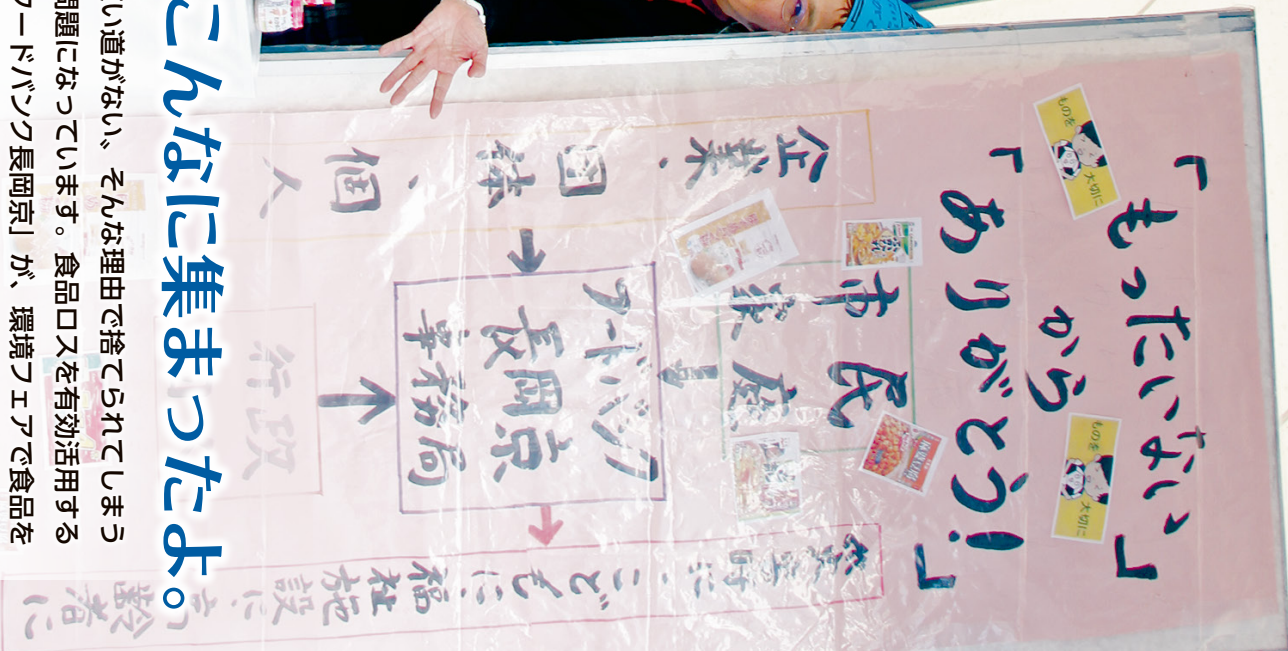
2016  
12/1  
No.1168

# 広報長岡京



## 「食品ロス、こんなに集まったよ。」

「まだ食べられるのに、使い道がない、そんな理由で捨てられてしまう食品「食品ロス」が全国で問題になっています。食品ロスを有効活用するために今年立ち上がった「フードバンク長岡京」が、環境フェアで食品を募ったところ、たくさんの食べ物が集まりました。皆さんありがとうございました！（詳細は2、3ページ）（11月19日、環境フェアで）」



まちの姿

●10月 家庭から出たごみ 1303.60トン(前年同月 1318.37トン) / 平均気温 19.4℃ (同 17.9℃) ●9月 交通事故 21件(同10件)

市民活動がつながって、課題を解決！

# 「食」で広がる 助けあいのわ

食育

食品ロス

地域で子育て



きりしま苑で  
食品ロスを活用した  
子どもの居場所づくり  
をスタートさせます♪



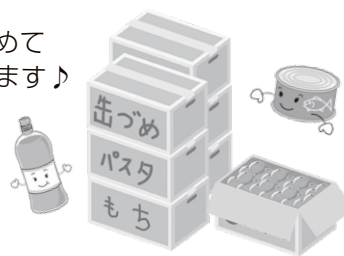
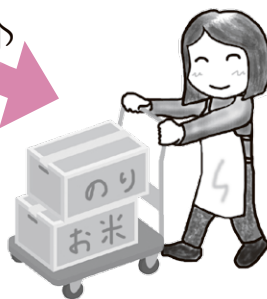
子どもと大人が育ち合う場  
みんなのポケット

「食品ロスの削減」をキーワードに、この秋から本格的に活動をスタートさせる2つの市民団体の取り組みに迫ります。

市民団体が主体的に立ち上がり、連携することで、身の回りの課題解決の糸口を見つけようとしています。

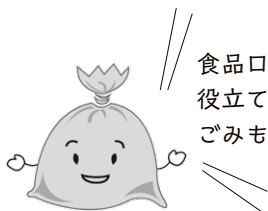
食品ロスを集めて  
必要な団体に届けます♪

連携♪



もったいないからありがとうへ  
フードバンク長岡京

食品ロスを集めて届ける人と、  
役立ててくれる人がつながって、  
ごみも減量できるね♪



## 市内の食品ロスを集めて 届ける「フードバンク長岡京」

「食品ロス」という言葉を聞いたこと  
がありますか？ 食品ロスとは、まだ  
まだ食べられるのに捨てられている食  
品のことです。

全国で毎日、大量の食品ロスが発生  
しており、ある統計では京都府内で1  
日あたり一人500〜550グラムほ  
どの食べられる食品が廃棄されている  
そうです。これはおにぎりで1〜2個、  
卵だと10個分に相当します。

市内でも同様に、毎日多くの食品ロ  
スが発生しています。それを集めて、  
必要としている人に届けることで有効  
に活用してもらい、少しでもごみを削  
減できないか、という思いで立ち上が  
ったのが「フードバンク長岡京」です。  
リーダーの片山洋子さんの呼び掛け  
で11人のメンバーが集まり、今年9月  
に発足しました。

## 「もったいないから ありがとうへ」を合言葉に

フードバンク長岡京のモットーは  
「もったいないからありがとうへ」。  
家庭で不要となった食品を集めて、生  
活困窮者を助ける団体や児童福祉団体  
など、有効に活用してくれる団体に提  
供する活動を計画しています。

その第一歩として、11月19日(土)に中  
央公民館で開催された「第8回環境フ

エア」で、食品の寄付を募るブースを  
設けたところ、たくさんのおべ物が寄  
せられました。

「みんなのポケット」(左ページ)へ  
の食品提供もその活動の一環で、社会  
福祉協議会がパイプ役となり、連携が  
実現しました。今後も、一人親家庭を  
支援する団体や子ども居場所づく  
りに取り組むグループなど、提供先を  
増やしていくそうです。今後の活躍に  
注目が集まりますね。

## 家庭から出るごみを 減らしていくために

市内のごみを埋め立てる勝竜寺  
埋立地が、あと15年で満杯になる  
と聞き、限りある資源を大切に使  
いたいと活動を始めました。

集まった食品の保管場所が少な  
いことや在庫管理が難しいこと、  
運営を支援してくれるメンバーが  
少ないことなど、課題はまだまだ  
多いですが、できることから始め  
ていこうと思います。

皆様のご理解と  
ご協力をお待  
ちしてい  
ます。



フードバンク長岡京代表  
片山 洋子さん

## 子どもが主役の集いの場 「みんなのポケット」

長岡第九小学校区ではこの春、このまちのために何かしたいという思いを持った市民が集まり、その中から「食」をキーワードに、地域ぐるみの子育てを目指す市民発のプロジェクトが始まりました。それが「みんなのポケット」です。

メンバーは保育関係者、主婦、デザイナーやライフプランナーなど11人。きりしま苑を会場に、月に一度のペースで集いの場を開き、子どもたちに食事と遊びの機会を提供して、生きる力を育むことを目標にしています。

長岡第九小学校区の子どもなら、誰でも気軽に参加できるようにする予定です。



みんなのポケットのメンバー



11月21日に行われた体験会での一コマ

## 食品ロスを 食の輪づくりに生かす

みんなのポケットの活動の大きな特徴の一つに、「提供される食事は市内で集めた食品ロスを活用して作る」という点が挙げられます。

加えて、子どもと大人が一緒にメニューを考え調理することで、単に大人が食事を作って提供するだけでなく、「食べる」意義を子ども自らも実感することも重視しています。

「みんなのポケット」の名前には、この場で学んだたくさんの方の経験を自由に取り出し、人に伝えられるように：地域というポケットで子どもたちを温かく見守り、子どもも大人も育ちあっている、という思いが込められています。

お話を伺った時は、ちようど保健所職員を招いた食品衛生についての勉強会の最中でした。

「長く安定して子どもの居場所をつくっていきたくので、多くの人と一緒に調理する上では、安全や衛生にも気を付けていく必要があります」とメンバーの一人が語ってくれました。

\*

「食品ロスの有効活用」をキーワードに、さまざまな個人・団体・企業との間につながるの輪が生まれています。それによりこれまで廃棄されていた食品が、子どもの居場所づくりや総合的な食に関する体験活動に役立つようになりまし。市もこうした市民活動と協働しながら、ごみ減量の取り組みを進めています。

紹介した2団体はこれから活動を本格化させていく段階で、まだまだ多くの人の支援と参加を必要としています。活動に興味がある人は、ぜひ市社会福祉協議会まで、お気軽にお問い合わせください。

☎(社福)長岡京市社会福祉協議会

☎963・5508

FAX 963・5509

**長九小のみんな！  
「みんなのポケット」に  
遊びにおいでよ！**

来年1月26日午後6時から予定  
きりしま苑で

みんなのポケットがいよいよオープン！ おいしいご飯をみんなで一緒に作って食べよう！ 遊びのコーナーもあるよ。

学校が終わったら、みんなきりしま苑に集まろう！



## 本市職員の不祥事について

(長岡京市からの経過報告)

昨年12月に本市職員が収賄容疑で逮捕・起訴された事件について、10月28日に京都地方裁判所において、懲役1年(執行猶予3年)、追徴金20万円の判決が言い渡されました。

この判決を受け、市政に対する市民の信頼を損ね、公務に対する社会的信用を大きく失墜させた行為に対する責任を問い、当該職員を懲戒免職処分としました。また、事件発生当時の管理監督者に対しては、管理責任を問い、減給をはじめとする懲戒処分等を行いました。なお、市長及び副市長については、組織管理上の責任を明確にするため、減給の自戒措置を行いました。

改めて市民の皆さま、関係各位にお詫び申し上げます。

市では昨年12月7日の逮捕を受け、翌8日に調査委員会を設置し、関連する水道施設工事の入札・発注状況の検証、関係者からの聞き取りによる調査を行い、事件発生の原因究明に取り組み、調査報告書をまとめました。詳しい内容についてはホームページに掲載しています。また、本紙12月15日号では、報告書の概要を掲載する予定です。再発防止・改革検討会議及び外部有識者会議で、今後の再発防止のための改善・改革策の検討を進めてまいります。



12/9(金)  
~24(土)

# メリークリスマス★ 冬を楽しもう

今年もいよいよ終わりに近づき、年内最後のイベントシーズンがやってきました。イルミネーションやコンサートなど、クリスマスらしさを感じながら、冬を過ごしませんか♪

12/9(金)

## バンビオ イルミネーション



●イルミネーション点灯式・長岡京市少年少女合唱団によるクリスマスソングなど

▼時間 午後5時45分から

▼点灯期間 12月9日(金)～来年1月9日(祝)、日没(午後10時(公園内は午後11時まで))

\*予告なく点灯時間の変更となる場合があります。ご了承ください。

●長岡京市バンビオ広場公園等に  
ぎわい創出事業実行委員会  
☎95114300 FAX95114305

12/23(祝)

## トリオ ユー Trio You クリスマスコンサート



▼時間・場所 午後2時開演、神足ふれあい町家

▼内容 先着50人、リナ・ティン



ホイスルのクリスマスソングなど  
▼申込 直接左記窓口へ。12月1日(木)受付開始

\*駐輪・駐車場はありません。  
●神足ふれあい町家  
☎95115175 FAX20209239

12/16(金)  
~24(土)

## あったかふれあいセンター 楽しいクリスマス



●脳トレクリスマス音楽&ティータイム  
▼日時 12月16日(金)午後1時30分～3時

▼対象 成人20人

▼内容 脳トレ、コーヒー・紅茶・クッキーで交流

▼費用 3000円  
●Xmasクッキーアイシング&ティータイム  
▼日時 12月17日(土)午前10時～正午

▼対象 小学生と保護者10組

▼費用 1組500円(飲み物、お菓子付き)  
●アロマが香るXmasリースづくり  
&ティータイム

▼日時 12月20日(火)午後1時30分～3時

▼対象 成人10人

▼費用 500円(飲み物、お菓子付き)  
●サンタクロスがやってくる&ランチ  
▼日時 12月22日(木)午前11時～午後1時30分

▼対象 乳幼児親子15組

▼費用 大人500円、子ども100円(ランチの量により異なる)  
●特大松ぼっくりでXmasリースづくり  
&おやつタイム

▼日時 12月24日(土)午前10時～正午

▼対象 小学生10人

▼費用 3000円  
【共通事項】▼場所 あったかふれあいセンター  
▼申込 12月12日(月)までに電話で左記へ  
▼駐車場なし  
●あったかふれあいセンター  
☎9635555 FAX9635555



# 伊豆の国市



蕪山反射炉と富士山、2つの世界遺産を同時に楽しめる

旧伊豆長岡町の時代から交流を続ける静岡県伊豆の国市と、姉妹都市になって10周年を迎えました。昨年は蕪山反射炉が世界遺産に登録されるなど、魅力いっぱいの伊豆の国市をご紹介します。

☎秘書課 秘書係 ☎955-9500 FAX951-5410

## 40年以上続く「長岡」の縁

伊豆の国市と本市が姉妹都市になって10周年。伊豆の国市は、平成17年、伊豆長岡、蕪山、大仁の3町が合併して誕生しました。昭和49年、本市観光協会が、同じ「長岡」の名を持つ縁で伊豆長岡町を訪れたことをきっかけに交流が始まり、昭和59年に姉妹都市となりました。

## 幅広い分野での交流

体育協会やサッカー少年団による相互訪問や、市民文化まつりや小中学校作品展への出展、商工会による両市の祭りでの特産品の販売など、伊豆の国市とは、幅広い分野で交流しています。平成26年の伊豆の国音頭誕生をきっかけに、近年は両市の音頭保存会の交流も盛んです。民間交流に加えて、5周年を機にスタートした両市職員の人事交流では、先進事例を学び、交流することで、災害時などにも協力し合える、顔の見える関係を築いています。

“いいら〜” がいっぱい!



### 世界遺産の蕪山反射炉

幕末に大砲を鑄造していた唯一現存する反射炉。12月11日(日)にオープンする案内施設では、立体映像で当時の様子を再現。



### 1300年の歴史ある温泉

伊豆三古湯の一つで1300年の歴史を持つ古奈温泉をはじめ、長岡、蕪山、畑毛、大仁、と多くの温泉がある。



### イチゴ狩りが楽しめる

しっかりした甘味と芳醇な香りが特長の「紅ほっぺ」の産地。冬から春にかけては、イチゴ狩りが楽しめる。



- ▶伊豆半島の北部に位置
- ▶新幹線三島駅から伊豆箱根鉄道に乗り換え約20分
- ▶新東名高速道路長泉沼津ICから伊豆縦貫道で約25分

☎広報発信課 広報戦略担当  
☎9555・9660  
FAX 9555・9703

そこで今、まちの魅力を高め、効果的に発信していく事が重要です。市では、部局横断的に若手職員が集まり、1年以上にわたり、市民アンケートなどを分析し、柔軟な発想で、「このまちを知ってもらって住みたい人を増やすPR」をするシティプロモーションを検討しています。「共感・共有」をキーワードに、市民の皆さんと一緒に進めていきます。案がまとまりましたらお知らせします。

全国的に少子高齢化が進む中、本市も例外ではなく、このままでは生活の利便性やまちのにぎわいなどが失われる恐れがあります。

## シティプロモーション準備中

長岡京市のいいところ  
もっと知ってほしい



若手職員によるワーキンググループ